

## 令和元年度第10回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和2年1月7日（火）13：30～14：40 評議会室  
出席者： 廣川理事長（議長）、青木副理事長、倉茂理事、山根理事、高橋理事、  
井手環境科学部長、南川工学部長、宮本人間文化学部長、  
伊丹人間看護学部長、鈴木教授、徳満教授、甘佐教授、久保田事務局次長、  
笹田委員、馬場委員、澤委員  
欠席者： 京樂教授  
事務局： 山田総務課長、辻財務課長、小椋経営企画課長、澤村学生・就職支援課長、  
郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、杉田課長補佐、堀江主任主事

令和元年度第9回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について  
原案のとおり承認された。

### 議 題

#### 報告事項

- 1 環境科学部長の予定者について  
廣川理事長より資料に基づき報告があった。
- 2 学生の退学・休学・復学・除籍について  
倉茂教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。
- 3 寄附講義の開設について  
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。
- 4 令和2年度推薦入学等特別選抜試験の合格状況について  
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。
- 5 2020年度学年暦について  
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。  
[主な意見・質疑等]
  - ・ 祝日授業日が増えているが、働き方改革に逆行しているように感じる。他大学ではどうなっているのか。  
→私立大学を中心に、祝日授業日は増えている。特に2020年度は東京の大学などで、ゴールデンウィークが全て授業日というところもある。
  - 祝日授業日の増加に伴い、教職員が休暇を取りやすいようにするなど、全体のバランスを検討してほしい。
  - ・ 案では後期の授業が10月開始になっている。9月末開始にすれば祝日授業が減らせるのではないか。  
→2020年度については専門委員会および教務委員会で案のとおりとなったが、次年度以降については両委員会で検討していく。
- 6 各委員会等の結果の概要について
  - (1) 第6回教教分離推進チーム会議
  - (2) 令和元年度第2回男女共同参画推進本部員会議
  - (3) 令和元年度第2回コンプライアンス委員会

- (4) 第26回理事長選考会議
- (5) 令和元年度第9回衛生委員会
- (6) 令和元年度第4回学生支援委員会
- (7) 令和元年度第6回入学試験委員会
- (8) 令和元年度第8回国際交流委員会
- (9) 令和元年度第3回発明委員会
- (10) 令和元年度第2回利益相反マネジメント委員会
- (11) 令和元年度第2回図書情報センター運営委員会
- (12) 令和元年度第3回地域共生センター運営委員会(兼地域教育部会)

[主な意見・質疑等]

・国際交流委員会関係

留学することが決まっている学生について、当該期間の本学での履修登録を認めるのか。

→短期留学の場合やウェブ学習の可能性などもあるので、留学するという事実のみで登録を認めないということとはできないのではないかと。

→留学期間中は留学先での学習に集中すべきであり、併行して科目履修をするのは本来の目的にそぐわないと思う。可否の判断を含め、決まりをきちんと整備する必要がある。

その他

- 1 ひこね市文化プラザ前の防犯灯設置工事について  
山田総務課長より資料に基づき報告があった。